令和４年度家庭教育支援研修会

実施要項

１　趣旨

主に学童期以降の子供の発達を踏まえた学びのプロセスを理解し，子供の学びを支える大人の関わり方について
学ぶ。

２　主催

広島県教育委員会（広島県立生涯学習センター）

３　対象及び定員等

(1)　対象

・家庭教育支援ボランティア（「『親の力』をまなびあう学習プログラム」ファシリテーター養成講座修了者，読み聞かせボランティア，家庭教育支援チーム員等）
・地域学校協働活動に係るボランティア等（協働活動支援員，協働活動サポーター，学習支援員，地域学校協働活動推進員，統括的な地域学校協働活動推進員，その他地域学校協働活動に参画する地域ボランティア等）
・PTA等保護者
・市町教育委員会等担当者（学校教育担当，社会教育担当）

(2)　定員

100 名程度（※参加申込みが多い場合は，人数を調整させていただくことがあります。）

４　日時

令和4年7月6日（水）13:30～16:00

５　方法

Web 会議システム「Zoom」を活用したオンライン形式

※ マイク機能に加え，カメラ機能が付いている端末を用いて研修を受講することを推奨します。

６　内容

13:00	13:30	13:40	13:50		15:10	15:20	15:50	16:00
	ログイン	オリエンテーション	【行政説明】「学びの変革」について	**【講義】** **「学びの主体は子供** **～子供の学びを支える大人の関わり方とは～」** **【講師】** **広島大学大学院人間社会科学研究科** **准教授　藤木　大介**	休憩	**【質疑応答】** **等**	事務連絡	

「うちの子，好きなことには，勉強後回しにして夢中になっていつもやってる」
「学校の授業も楽しかったことって，よく話してくれるよね」
「子供の家庭学習って，どんな風にサポートすればいいの？」
といった保護者の声を聞くことがあります。
　そもそも，子供は学校，家庭，地域などあらゆる生活の場面を通じて，どのように学び，その学びを深めていっているのでしょうか。また，そういった子供の学びのプロセスを踏まえて，私達大人はどのように子供に関わっていくとよいのでしょう。
　講義では，子供の学びと大人の関わり方について，広島大学 藤木大介先生に認知心理学の視点から御講演いただき，理解を深めます。
子供一人一人の確かな成長のために，「子供の学び」について，それぞれの立場でともに考えてみませんか。

７　研修当日までの流れ

申込	・６月 22 日（水）17:00　申込締切
招待メール送付	・６月 29 日（水）「Zoom」招待メール（視聴テスト用）等送付
視聴テスト	・７月　１日（金）視聴テスト 16：00～17：00
研修当日	**・７月　６日（水）ログイン開始 13:00～，研修 13:30～16:00**

８　参加申込

（1）申込方法（広島県電子申請システム）

各市町の担当者がパソコン，タブレット等を使用して，**「広島県電子申請システム」**で申し込んでください。なお，個人で申し込んで頂くこともできます。

https://s-kantan.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=9847

（右の QR コードからでも可）

（2）参加決定方法等

申込完了後に，電子申請システムでの申込時に記入したアドレス宛に届く「申込完了通知メール」をもって，参加決定の通知とします。

（3）申込期限

令和4年6月 22 日(水)17:00 まで

※参加申込みが多い場合は，人数を調整させていただくことがあります。

９　問合わせ先

広島県立生涯学習センター
〒730-0052　広島市中区千田町三丁目７－47
電話　082-248-8848
電子メール　sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp
担当　武原